

## 第 2 回埼玉支部沢登り山行報告

2 回目となる沢登りは、6 月 11 日に参加者 6 名で西沢渓谷にある沢胡桃沢を遡行しました。事前に下見を行った結果、沢胡桃沢は入渓者が少ない為か岩も滑り気味に加え、終了点から尾根までの詰めは、急斜面に乗っている全ての岩が浮き石と非常に危険な状態でした。困難には積極的にチャレンジしますが、明らかな危険は回避すべきと考え、今回は全ての滝を巻かずに登った後、滝を懸垂して沢を横切る沢胡桃沢橋に戻り林道に上がり終了、と言う沢登りの醍醐味を楽しめる内容にしました。

8 時 30 分西沢渓谷駐車場を出発。西沢渓谷は、新緑のシーズンを迎え親子連れやカメラ愛好者で遊歩道は賑わっていた。沢屋の姿は無くヘルメット持参は我々だけ、ハイキングの方から少々奇異な目で見られる。10 時 15 分沢胡桃沢出合手前出合は狭い為、沢の手前で沢靴に履き替え ハーネスを付け身支度を調える。

10 時 30 分遡行開始。F1、F2 は入渓点より下にあるので通過し、連続するナメ滝を平川リードで登り出す、斜度はさほどでも無いがナメていて滑り易いので程良い緊張感が楽しい。F4.F5.F6 と同様に進む、途中で軽くシャワークライミングを楽しむ。今年は温度が上がっていないので虫が少なく、沢に集中出来るので快適だ。

11 時～11 時 30 分昼食。沢胡桃沢橋の下にて昼食を取る、木漏れ日が気持ち良い。12 時 30 分 最後の滝である F6 を登り終え、遡行はここで終了とする。3 回の懸垂で沢胡桃沢橋に戻る、沢用具を仕舞いシューズを履き替える。

13 時 30 分林道合流下山開始、歩き易いトロッコ道を下り西沢渓谷駐車場に向かう。14 時 50 分 西沢渓谷駐車場着。西沢渓谷駐車場から冷えた体を温める為に窪平温泉 はなかげの湯で入浴。名物の ”はくさい”天丼を食べてそれぞれ帰路。途中、中央道の渋滞にはまり練馬に21時着。

沢登りは今回で 2 回目となります。

今回は、沢登りの楽しさを第一として全ての滝を巻かずに登りました。

滑りの多い沢でしたので、安全の為に全ての滝でロープを使用しました。

沢胡桃沢の詰めの状態が良くない為、安全第一で途中から林道に上がりましたが、あえて懸垂下降を楽しんでもらいました。

参加者の方も前回と同様の方であった為、スムーズに遡行が出来たと思います。

滝を直登するシャワークライミングし、ナメを歩き倒木をまたぎ歩く沢胡桃沢の苔むす溪は、正しく奥秩父らしい沢でした。

以上